

企業会計 (ケーススタディ 企業比較) 12回目

オムロンエクスパートリンク
圓井

2021-1-13

内部統制について理解する

1. 内部統制とは

組織がその目的を有効・効率的かつ適正に達成するために、**その組織の内部において適用されるルールや業務プロセスを整備し運用すること、ないしその結果確立されたシステムをいう。**

2. エンロン・ワールドコム事件とSOX法

3. 内部統制の全体像

方法	統制手続(手順、基準)の整備と運用		
原理	職務分離	牽制	透明性
根幹	人の誠実性(Integrity)		

4. 不正のトライアングル 動機、機会、正当化

1. なぜ内部統制が必要なのか記載してください

組織がその目的を有効・効率的かつ適正に達成するため

2. 内部統制の目的を列挙してください。

1) 業務の有効性と効率性、2) 財務報告の信頼性

3) 法令遵守、4) 資産の保全

3. 不正の起こる要因を3つ挙げてください。

動機、機会、正当化

前回の質問等 (1)

C1 楽しい授業をありがとうございました。難しい回もありましたが、とても勉強になりました。
取り上げていただきたい企業は**オムロン**です。もしオムロンがこれから新規上場する企業だとしたらどのようなアピールをされますか？ 今後の将来性をいろんな角度から教えていただきたいです。

C2 **財務体質の強化で「資産を減らす」という考えが、自分の中で思いつかなかった**ので、大変勉強になりました。資産は多いほうが良いように思っていたのですが、今日の授業ですごく納得しました。最終回の企業は楽しみにしています。

C3 ZOOM授業:初めて先生のお顔(のすべて)を拝見できた点が良かったです。(^^)

取り上げて欲しい企業:

1. **大王製紙** カジノで50億の損を出し、特別背任で逮捕された元会長のインスタグラムを見たら、ワインやシャンパンの写真ばかりでした。結局、創業者の一族が悪事をはたらいても、どん底におちることはないのですね。
2. **山本光学** テレビでよく見かける眼鏡型? のフェイスシールド。グッドデザイン賞受賞。東大阪の会社だそうです。今年はかなり忙しかったのではないかと思います。
3. **東進ハイスクール(ナガセ)** 子どもが減っているにも関わらず規模を拡大している印象を受けます。

C4 **京都女子大学**(企業ではないですかね)

あっという間に11回が終わってしまいました。ありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。

C5 年内最後の授業がzoomとなり残念でした。また年始にお会いできることを願っています。よいお年をお迎えください。ありがとうございました。

前回の質問等 (2)

C6 岩谷産業株式会社は、水素エネルギーの研究をしていると聞きました。でもなかなか株価があがりません。取り上げていただけないでしょうか。リカレントベーカーリーの話は楽しかったです。チーズパンやサンドイッチなど色々想像しながら聞いていました

C7 まるで宇宙飛行士と中継が繋がっているかのような授業でヒューストンのような気分を味わえました。オムロン様の資金統制ルールはまさに「不正の機会をつぶす」ことに徹底されており素晴らしいと思いました。現金でのお金のやり取り、手書き領収書などがまかり通る政治の世界にもこのような内部統制ルールの徹底が絶対に必要だと思う！！すべて「お金を動かした証拠が残る」ようにすべきだ。不正のトライアングルは不正をする人の心理がわかりとても興味深かった。たしかにニュース取り上げられている不正にはこれらの条件が当てはまっていることが多いと納得しました

取り上げてほしい企業は「京都女子大学」と他大学の比較「同志社」などもしくは他の同クラスの女子大。近年図書館の建て替え、新校舎の建築など設備投資にも力を入れている印象があります。また女子大は一般的な共学に比べ寄付金は少ないと思うのですがいかがでしょうか。(女性のほうが経営者や経済力のある人は少ないと思うので)

もう一つは「マツダ株式会社」です。現在子会社では働いているのですがなかなか細かい経営状態まではわかりません。財務状態に問題がないか将来性があるのか知りたい。授業で将来お先真っ暗と知らされるのも怖い気がします、、第三者の会計のプロの目線で分析していただきたいです。ログインが直前になってしまい顔出しでの出席確認に間に合わず申し訳ございません。楽しい授業をありがとうございました。難しい回もありましたが、とても勉強になりました。

C8 大企業はさておき、中小企業では数少ない優秀な社員に仕事を幾つも任せて頼り切ることも多いだろうし、その人が自分の立場を勘違いして個人の利益追求に走るのはよくあることだと思う。規模が小さいから社員を管理できると思いがちだが、小規模の会社ほど内部統制に失敗しがちです。
・任天堂の任は任侠の任ってほんとですか？

前回の質問等（3）

C9 内部統制が生まれたのが2002年との事で、あまりにも最近の事で驚きました。おそらく、考え方が整備されたことだと思いました。不正をしないという事は、あまりにも当たり前で、また上司のチェックや、他部署との連携によりチェックがなされていたように思う。監査は大変だったけど、不正がないこと、ミスを見つけるために必要だと思った。

最後の2009年と2019年の比較をされたが、その計算が少しわかりにくかった。もう一度やり直してみようと思う。

最終回で取り上げてほしい企業は、株式会社キーエンスさんです。年収が高いことで有名で、赤字に陥ったことが一度の無いと聞いたことがあります。どんな会社なのか興味があります。

C10 出版社関係・・・講談社や角川文庫など

大手会社だと内部統制の為に業務の分散化が必要だと感じましたが、それにより担当者の専門知識が高まりすごくいいと思うのですが、他業務のことを把握するのは難しいと思います。業務上のシャッフルとかはされているのでしょうか？

C11 年内最後の授業お疲れさまでした。最後Zoomでの授業となりましたが、やはり対面授業のようにお互いの反応が見えないのはやりづらく感じました。本当に早くコロナが収束してほしいものです。

内部統制の仕組みについて理解することが出来ました。一点疑問に思ったことがあります。内部統制をする上で不正防止という点がありますが、内部統制の仕組み作りをする際は外部が関与してくるのでしょうか？あくまで企業内部だけで内部統制の仕組みづくりをするのでしょうか？

最終回に取り上げてほしい企業ですが、最近急激に業績を伸ばしている「アイリスオーヤマ」についてお願いします。

前回の質問等（４）

C12 今回の講義で、**人間の弱さを実感させられました。**

不正を防ぐ仕組みであるJ-SOX法の遵守は、内部統制を機能させる為に経営者にとって必須だと考えます。

最終回では、**京都の企業**を取り上げてほしいです。

C13 **任天堂、電通、日本電産**を取り上げていただきたいと思います。

年内最終授業をありがとうございました。年明けの最終授業は、対面で受けられるよう、コロナ感染者数が落ち着いてくれたら良いなと思っております。

来年もよろしくお願いいたします。

本講義は、企業会計で学んだ内容を事例として取り上げる企業を題材として、個人的な解釈の基に説明することで、受講生の理解促進を目的としています。

従って、いかなる証券の購入もしくは売却の勧誘又は販売行為の一部をなすものではありません。

企業評価を行う

そのために

1. 代表的な財務指標を理解する
 2. 対象会社のP/L、B/Sを比較し特徴を理解する
 3. 両社の財務指標を計算し、評価してみる
 4. 株価と比較してみる
- を、理解しましょう。

みなさんからのリクエスト会社

オムロン、大王製紙、ナガセ、岩谷産業、マツダ、
任天堂、キーエンス、KADOKAWA、電通、日本電産

過去10年間株価比較（1）



過去10年間株価比較（2）



過去10年間株価比較（3）



<成長性>

$$\text{売上高成長率} = \frac{\text{当期売上高} - \text{前期売上高}}{\text{前期売上高}} \times 100\%$$

<収益性>

$$\text{売上高営業利益率} = \frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100\%$$

$$\text{ROE（自己資本利益率）} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{平均自己（株主）資本}} \times 100\%$$

(Return on Equity)

$$\text{ROIC（投下資本利益率）} = \frac{\text{税引き後営業利益} \times 1}{\text{平均投下資本} \times 2} \times 100\%$$

(Return on Invested Capital)

※1 税引き後営業利益＝営業利益×（１－法人税率）

※2 投下資本＝有利子負債＋自己（株主）資本

＜安全性＞

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己（株主）資本}}{\text{総資産}} \times 100\%$$

$$\text{流動比率} = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\%$$

1年以内に支払期限の到来する流動負債を流動資産でカバーできているかといった短期的な支払能力を示す指標

任天堂連結経営指標の推移

(単位:百万円、%)

回次	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期	第77期	第78期	第79期	第80期
決算年月	平成23年 3月	平成24年 3月	平成25年 3月	平成26年 3月	平成27年 3月	2016年3月	2017年3月	2018年3月	2019年3月	2020年3月
売上高	1,014,345	647,652	635,422	571,726	549,780	504,459	489,095	1,055,682	1,200,560	1,308,519
経常利益又は経常損失(△)	128,101	△60,863	10,482	6,086	70,530	28,790	50,364	199,356	277,355	360,461
当期純利益 又は当期純損失(△)	77,621	△43,204	7,099	△23,222	41,843	16,505	102,574	139,590	194,009	258,641
包括利益	47,659	△51,045	49,307	17,971	59,373	△3,689	104,525	134,090	200,341	236,490
純資産額	1,281,861	1,191,025	1,227,520	1,118,438	1,167,556	1,160,901	1,250,972	1,323,574	1,414,798	1,540,900
総資産額	1,634,297	1,368,401	1,447,878	1,306,410	1,352,944	1,296,902	1,468,452	1,633,474	1,690,304	1,934,087
1株当たり純資産額	10,022.26	9,313.15	9,598.22	9,447.00	9,862.52	9,662.73	10,412.59	10,980.45	11,833.91	12,933.51
1株当たり当期純利益 又は当期純損失(△)	606.99	△337.86	55.52	△183.59	353.49	137.40	853.87	1,162.30	1,615.51	2,171.20
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己資本比率	78.42	87.03	84.77	85.60	86.29	89.50	85.15	80.75	83.40	79.66
自己資本利益率	5.93	—	0.59	—	3.66	1.42	8.51	10.86	14.22	17.53
株価収益率	37.02	—	182.10	—	50.00	116.45	30.26	40.32	19.54	19.16

出典:任天堂 15/3、20/3有価証券報告書

任天堂 連結貸借対照表 資産の部

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	844,550	890,402
受取手形及び売掛金	78,169	133,051
有価証券	238,410	326,382
たな卸資産	※1 135,470	※1 88,994
その他	48,453	63,268
貸倒引当金	△82	△515
流動資産合計	1,344,972	1,501,583
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	37,592	38,149
工具、器具及び備品（純額）	4,015	4,681
機械装置及び運搬具（純額）	1,575	1,678
土地	38,223	37,685
建設仮勘定	143	672
有形固定資産合計	※2 81,550	※2 82,866
無形固定資産		
ソフトウェア	11,962	12,832
その他	2,128	2,185
無形固定資産合計	14,090	15,017
投資その他の資産		
投資有価証券	※3 167,134	※3 237,710
退職給付に係る資産	7,056	6,407
繰延税金資産	57,992	72,199
その他	17,536	18,329
貸倒引当金	△29	△27
投資その他の資産合計	249,690	334,619
固定資産合計	345,331	432,504
資産合計	1,690,304	1,934,087

任天堂 連結貸借対照表 負債・資本の部 オムロンエクスパートリンク株式会社

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	59,689	98,074
賞与引当金	3,891	4,394
未払法人税等	62,646	66,411
その他	118,781	186,801
流動負債合計	245,009	355,683
固定負債		
退職給付に係る負債	15,068	20,450
その他	15,427	17,052
固定負債合計	30,496	37,503
負債合計	275,505	393,186
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	12,069	15,041
利益剰余金	1,556,881	1,707,119
自己株式	△156,755	△156,798
株主資本合計	1,422,260	1,575,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,665	10,637
為替換算調整勘定	△30,214	△45,378
その他の包括利益累計額合計	△12,548	△34,741
非支配株主持分	5,086	213
純資産合計	1,414,798	1,540,900
負債純資産合計	1,690,304	1,934,087

任天堂 連結損益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,200,560	1,308,519
売上原価	※1, ※3 699,370	※1, ※3 666,817
売上総利益	501,189	641,701
販売費及び一般管理費	※2, ※3 251,488	※2, ※3 289,331
営業利益	249,701	352,370
営業外収益		
受取利息	13,131	15,203
持分法による投資利益	6,949	7,945
為替差益	5,426	—
その他	2,807	2,432
営業外収益合計	28,315	25,582
営業外費用		
為替差損	—	15,806
その他	662	1,683
営業外費用合計	662	17,490
経常利益	277,355	360,461
特別利益		
固定資産売却益	※4 1	※4 10
投資有価証券売却益	0	1,030
特別利益合計	1	1,041
特別損失		
減損損失	※5 4,622	※5 —
固定資産処分損	※6 278	※6 173
投資有価証券売却損	—	56
投資有価証券評価損	682	—
特別損失合計	5,584	229
税金等調整前当期純利益	271,772	361,273
法人税、住民税及び事業税	88,137	114,063
法人税等調整額	△10,932	△11,473
法人税等合計	77,204	102,589
当期純利益	194,568	258,683
非支配株主に帰属する当期純利益	558	41
親会社株主に帰属する当期純利益	194,009	258,641

任天堂の分析(1)

<成長性>

$$\text{売上高成長率} = \frac{\text{当期売上高} - \text{前期売上高}}{\text{前期売上高}} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{\%}$$

過去10年 _____ = \%

<収益性>

$$\text{売上高営業利益率} = \frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{\%}$$

$$\text{ROE (自己資本利益率)} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{平均自己(株主)資本}} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{\%}$$

(Return on Equity)

$$\text{ROIC (投下資本利益率)} = \frac{\text{税引き後営業利益} \times 1}{\text{平均投下資本} \times 2} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{\%}$$

(Return on Invested Capital)

※1 税引き後営業利益 = 営業利益 × (1 - 法人税率)

※2 投下資本 = 有利子負債 + 自己(株主)資本

任天堂の分析(2)

<安全性>

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己（株主）資本}}{\text{総資産}} \times 100\% \quad \text{-----} = \quad \%$$

$$\text{流動比率} = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\% \quad \text{-----} = \quad \%$$

1年以内に支払期限の到来する流動負債を流動資産でカバーできているかといった短期的な支払能力を示す指標

キーエンス連結経営指標

(単位: 百万円、%)

回次	第39期	第40期	第41期	第42期	(参考)	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期	第50期	第51期
決算年月	平成23年3月	平成24年3月	平成24年6月 (3ヵ月 変則決算)	平成25年3月 (9ヵ月 変則決算)	第41期 第42期 合計 (12ヵ月)	平成26年3月	平成27年3月	2015年6月 (3ヵ月 変則決算)	2016年3月 (9ヵ月 変則決算)	2016年6月 (3ヵ月 変則決算)	2017年3月 (9ヵ月 変則決算)	2018年3月	2019年3月	2020年3月
売上高	184,802	199,334	52,016	165,813	217,830	265,010	334,034	88,050	291,232	96,352	316,347	526,847	587,095	551,843
経常利益	89,987	94,244	25,519	82,877	108,396	136,742	186,347	48,615	156,905	47,943	173,436	298,860	319,860	280,253
当期純利益	55,345	58,162	15,535	52,043	67,578	85,904	121,063	31,521	105,645	32,475	120,680	210,595	226,147	198,124
包括利益	—	59,219	12,064	60,838	72,903	90,605	127,165	33,216	95,624	32,022	122,077	211,708	225,473	194,069
純資産額	592,554	648,433	658,365	718,256	—	804,204	923,375	950,514	1,043,043	1,065,959	1,184,552	1,381,057	1,588,309	1,758,083
総資産額	631,064	684,670	686,455	753,985	—	862,176	996,688	998,078	1,102,018	1,115,670	1,250,591	1,486,222	1,675,913	1,836,018
1株当たり純資産額	10,743.00	10,687.65	10,855.79	11,843.68	—	13,261.57	15,227.30	3,918.72	4,300.27	4,394.76	4,884.13	5,694.39	6,548.97	7,249.02
1株当たり当期純利益金額	1,003.39	958.64	256.16	858.16	1,114.32	1,416.56	1,996.41	129.95	435.55	133.89	497.56	868.33	932.46	816.91
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己資本比率	93.9	94.7	95.9	95.3	—	93.3	92.6	95.2	94.6	95.5	94.7	92.9	94.8	95.8
自己資本利益率	9.75	9.37	9.51	10.08	—	11.28	14.02	13.46	14.13	12.32	14.30	16.41	15.23	11.84

2017.1.21 株式分割 1株を2株に分割

2019.11.21 株式分割 1株を2株に分割

出典: キーエンス 15/3、20/3有価証券報告書

キーエンス 連結貸借対照表 資産の部 オムロンエクスパートリンク株式会社

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当連結会計年度 (2020年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	468,206	476,637
受取手形及び売掛金	169,342	※3 162,611
有価証券	394,999	467,502
たな卸資産	※2 38,349	※2 33,677
その他	7,834	8,886
貸倒引当金	△347	△400
流動資産合計	1,078,383	1,148,916
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,971	22,731
減価償却累計額	△14,792	△15,572
建物及び構築物（純額）	7,179	7,158
工具、器具及び備品	35,785	40,142
減価償却累計額	△27,811	△31,525
工具、器具及び備品（純額）	7,973	8,617
土地	7,022	7,022
その他	4,206	4,555
減価償却累計額	△1,938	△1,799
その他（純額）	2,267	2,755
有形固定資産合計	24,443	25,554
無形固定資産		
その他	5,888	5,172
無形固定資産合計	5,888	5,172
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 557,368	※1 647,422
繰延税金資産	6,653	5,413
その他	3,237	3,601
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	567,197	656,375
固定資産合計	597,529	687,102
資産合計	1,675,913	1,836,018

キーエンス 連結貸借対照表 負債・資本の部

オムロンエクスパートリンク株式会社

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月20日)	当連結会計年度 (2020年3月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,309	9,619
未払法人税等	46,789	34,884
賞与引当金	10,165	10,087
その他	22,361	20,788
流動負債合計	85,626	75,379
固定負債		
その他	1,977	2,555
固定負債合計	1,977	2,555
負債合計	87,603	77,935
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,637	30,637
資本剰余金	30,537	30,538
利益剰余金	1,524,268	1,698,140
自己株式	△3,689	△3,734
株主資本合計	1,581,753	1,755,581
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,924	2,015
為替換算調整勘定	3,620	480
退職給付に係る調整累計額	10	6
その他の包括利益累計額合計	6,555	2,501
純資産合計	1,588,309	1,758,083
負債純資産合計	1,675,913	1,836,018

キーエンス 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年3月21日 至 2019年3月20日)	当連結会計年度 (自 2019年3月21日 至 2020年3月20日)
売上高	587,095	551,843
売上原価	103,623	100,406
売上総利益	483,472	451,436
販売費及び一般管理費	※1, ※2 165,604	※1, ※2 173,805
営業利益	317,868	277,631
営業外収益		
受取利息	1,172	1,246
持分法による投資利益	548	4,158
雑収入	1,022	1,182
営業外収益合計	2,743	6,587
営業外費用		
為替差損	567	3,647
雑損失	184	317
営業外費用合計	751	3,965
経常利益	319,860	280,253
税金等調整前当期純利益	319,860	280,253
法人税、住民税及び事業税	91,228	80,520
法人税等調整額	2,484	1,608
法人税等合計	93,713	82,129
当期純利益	226,147	198,124
親会社株主に帰属する当期純利益	226,147	198,124

キーエンスの分析(1)

<成長性>

$$\text{売上高成長率} = \frac{\text{当期売上高} - \text{前期売上高}}{\text{前期売上高}} \times 100\% \quad \text{過去10年} \quad = \quad \%$$

<収益性>

$$\text{売上高営業利益率} = \frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100\% \quad = \quad \%$$

$$\text{ROE (自己資本利益率)} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{平均自己(株主)資本}} \times 100\% \quad = \quad \%$$

(Return on Equity)

$$\text{ROIC (投下資本利益率)} = \frac{\text{税引き後営業利益} \times 1}{\text{平均投下資本} \times 2} \times 100\% \quad = \quad \%$$

(Return on Invested Capital)

※1 税引き後営業利益 = 営業利益 × (1 - 法人税率)

※2 投下資本 = 有利子負債 + 自己(株主)資本

キーエンスの分析(2)

<安全性>

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己（株主）資本}}{\text{総資産}} \times 100\% \quad \text{—————} = \quad \%$$

$$\text{流動比率} = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\% \quad \text{—————} = \quad \%$$

1年以内に支払期限の到来する流動負債を流動資産でカバーできているかといった短期的な支払能力を示す指標

(単位: 百万円、%)

回次	第145期	第146期	第147期	第148期	第149期	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期
決算年月	平成23年 3 月	平成24年 3 月	平成25年 3 月	平成26年 3 月	平成27年 3 月	2016年 3 月	2017年 3 月	2018年 3 月	2019年 3 月	2020年 3 月
売上高	2, 325, 689	2, 033, 058	2, 205, 270	2, 692, 238	3, 033, 899	3, 406, 603	3, 214, 363	3, 474, 024	3, 564, 172	3, 430, 285
経常利益又は 経常損失 (△)	36, 862	△36, 817	33, 087	140, 651	212, 566	223, 563	139, 512	172, 133	116, 082	53, 091
当期純利益又は 当期純損失 (△)	△60, 042	△107, 733	34, 304	135, 699	158, 808	134, 419	93, 780	112, 057	63, 155	12, 131
包括利益	△73, 312	△104, 511	28, 412	167, 339	214, 706	100, 099	108, 279	126, 500	51, 166	△5, 068
純資産額	430, 539	474, 429	513, 226	676, 837	891, 326	976, 723	1, 064, 038	1, 219, 470	1, 233, 441	1, 205, 846
総資産額	1, 771, 767	1, 915, 943	1, 978, 567	2, 246, 036	2, 473, 287	2, 548, 401	2, 524, 552	2, 724, 092	2, 877, 613	2, 787, 640
1 株当たり純資産額	242. 24	156. 85	166. 04	1, 105. 21	1, 454. 61	1, 595. 83	1, 738. 70	1, 894. 29	1, 910. 67	1, 865. 63
1 株当たり当期純利益金額 又は当期純損失金額 (△)	△33. 92	△57. 80	11. 48	226. 99	265. 64	224. 85	156. 87	182. 93	100. 28	19. 26
潜在株式調整後 1 株当たり 当期純利益金額	—	—	—	—	—	—	156. 86	182. 90	100. 26	19. 25
自己資本比率	24. 2	24. 5	25. 1	29. 4	35. 2	37. 4	41. 2	43. 8	41. 8	42. 1
自己資本利益率	△12. 8	△24. 0	7. 1	23. 5	20. 8	14. 7	9. 4	10. 0	5. 3	1. 0

出典: マツダ 15/3、20/3有価証券報告書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	469,952	521,960
受取手形及び売掛金	192,701	169,007
有価証券	232,700	47,000
たな卸資産	※1, ※5 428,536	※1, ※5 441,305
その他	143,241	136,310
貸倒引当金	△1,052	△970
流動資産合計	1,466,078	1,314,612
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※5 195,486	※5 191,064
機械装置及び運搬具（純額）	※5 278,153	※5 293,993
工具、器具及び備品（純額）	※5 67,177	※5 70,952
土地	※3, ※5 404,808	※3, ※5 418,104
リース資産（純額）	6,613	20,044
建設仮勘定	58,319	78,357
有形固定資産合計	※2 1,010,556	※2 1,072,514
無形固定資産		
ソフトウェア	33,711	37,661
その他	2,515	2,436
無形固定資産合計	36,226	40,097
投資その他の資産		
投資有価証券	※4 216,328	※4 214,000
長期貸付金	5,351	6,807
退職給付に係る資産	3,945	3,736
繰延税金資産	106,854	91,829
その他	32,806	44,438
貸倒引当金	△531	△393
投資その他の資産合計	364,753	360,417
固定資産合計	1,411,535	1,473,028
資産合計	2,877,613	2,787,640

マツダ 連結貸借対照表 負債・資本の部 オムロンエクスパートリンク株式会社

負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金		432,669	364,784
短期借入金	※5	124,484	※5 121,364
1年内償還予定の社債		20,000	—
1年内返済予定の長期借入金	※5	28,359	※5 37,130
リース債務		2,744	4,484
未払法人税等		9,877	16,022
未払金		31,386	32,265
未払費用		232,768	225,227
製品保証引当金		98,267	87,168
その他		42,527	44,499
流動負債合計		1,023,081	932,943
固定負債			
社債		30,000	50,000
長期借入金	※5	397,065	※5 390,375
リース債務		4,399	16,515
再評価に係る繰延税金負債	※3	64,553	※3 64,553
退職給付に係る負債		69,691	75,874
その他		55,383	51,534
固定負債合計		621,091	648,851
負債合計		1,644,172	1,581,794
純資産の部			
株主資本			
資本金		283,957	283,957
資本剰余金		264,913	264,917
利益剰余金		562,904	552,993
自己株式		△2,215	△2,186
株主資本合計		1,109,559	1,099,681
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金		4,008	2,231
繰延ヘッジ損益		804	321
土地再評価差額金	※3	145,574	※3 145,574
為替換算調整勘定		△34,762	△48,256
退職給付に係る調整累計額		△21,921	△24,604
その他の包括利益累計額合計		93,703	75,266
新株予約権		255	290
非支配株主持分		29,924	30,609
純資産合計		1,233,441	1,205,846
負債純資産合計		2,877,613	2,787,640

マツダ 連結損益計算書

OMRON

オムロンエクスパートリンク株式会社

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2018年 4 月 1 日 至 2019年 3 月 31 日)	当連結会計年度 (自 2019年 4 月 1 日 至 2020年 3 月 31 日)
売上高	3,564,172	3,430,285
売上原価	2,772,184	2,683,647
売上総利益	791,988	746,638
販売費及び一般管理費	※ 1, ※ 2 709,681	※ 1, ※ 2 703,035
営業利益	82,307	43,603
営業外収益		
受取利息	4,775	5,271
受取配当金	2,352	2,178
受取賃貸料	1,755	1,731
持分法による投資利益	30,688	19,714
為替差益	2,524	—
その他	3,819	3,756
営業外収益合計	45,913	32,650
営業外費用		
支払利息	5,945	6,132
債権売却損	1,855	1,478
為替差損	—	10,466
その他	4,338	5,086
営業外費用合計	12,138	23,162
経常利益	116,082	53,091
特別利益		
固定資産売却益	525	89
投資有価証券売却益	1,730	413
収用補償金	30	109
環境対策引当金戻入益	—	88
その他	7	41
特別利益合計	2,292	740
特別損失		
固定資産除売却損	※ 3 5,804	※ 3 3,734
減損損失	※ 4 1,149	※ 4 797
災害による損失	※ 5 3,726	—
関係会社事業損失引当金繰入額	128	—
その他	—	18
特別損失合計	10,807	4,549
税金等調整前当期純利益	107,567	49,282
法人税、住民税及び事業税	30,325	27,539
過年度法人税等戻入額	—	※ 6 △ 11,766
法人税等調整額	10,789	19,404
法人税等合計	41,114	35,177
当期純利益	66,453	14,105
非支配株主に帰属する当期純利益	3,298	1,974
親会社株主に帰属する当期純利益	63,155	12,131

出典：マツダ 20/3有価証券報告書

マツダの分析(1)

<成長性>

$$\text{売上高成長率} = \frac{\text{当期売上高} - \text{前期売上高}}{\text{前期売上高}} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{ \%}$$
$$\text{過去10年} \text{ _____} = \text{ \%}$$

<収益性>

$$\text{売上高営業利益率} = \frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{ \%}$$

$$\text{ROE (自己資本利益率)} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{平均自己(株主)資本}} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{ \%}$$

(Return on Equity)

$$\text{ROIC (投下資本利益率)} = \frac{\text{税引き後営業利益} \times 1}{\text{平均投下資本} \times 2} \times 100\% \quad \text{_____} = \text{ \%}$$

(Return on Invested Capital)

※1 税引き後営業利益 = 営業利益 × (1 - 法人税率)

※2 投下資本 = 有利子負債 + 自己(株主)資本

マツダの分析(2)

<安全性>

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己(株主)資本}}{\text{総資産}} \times 100\% \quad \text{-----} = \quad \%$$

$$\text{流動比率} = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\% \quad \text{-----} = \quad \%$$

1年以内に支払期限の到来する流動負債を流動資産でカバーできているかといった短期的な支払能力を示す指標

(単位: 千円、%)

回次	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期
決算年月	平成24年 3 月	平成25年 3 月	平成26年 3 月	平成27年 3 月	2016年 3 月	2017年 3 月	2018年 3 月	2019年 3 月	2020年 3 月
営業収益	38,168,751	37,632,985	39,841,685	41,574,273	45,742,670	45,567,765	45,949,367	45,682,501	45,182,142
経常利益	4,064,984	3,744,526	5,079,104	4,431,686	5,929,560	5,227,600	4,697,107	2,396,524	4,250,548
親会社株主に帰属する当期純利益	1,912,250	1,599,059	3,032,563	2,140,632	3,442,088	2,669,018	2,610,082	1,016,158	2,926,032
包括利益	1,995,170	1,861,639	3,094,536	2,358,218	3,352,990	3,151,275	3,018,976	896,741	3,709,906
純資産額	9,421,946	10,359,407	12,588,346	13,894,718	16,229,610	15,414,999	17,280,855	16,944,259	19,104,177
総資産額	38,783,719	42,382,913	56,503,183	63,609,441	66,528,969	64,342,132	67,702,077	67,125,085	66,812,494
1株当たり純資産額	972.03	1,083.80	1,323.60	1,466.33	1,716.34	1,738.40	1,948.83	1,915.24	2,177.00
1株当たり当期純利益	199.61	167.07	318.54	225.73	363.28	288.45	294.35	114.65	332.56
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己資本比率	24.0	24.4	22.3	21.8	24.4	24.0	25.5	25.2	28.6
自己資本利益率	22.3	16.3	26.4	16.2	22.9	16.9	16.0	5.9	16.2

出典: ナガセ 15/3、20/3有価証券報告書

ナガセ 連結貸借対照表 資産の部

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,624,711	17,004,153
受取手形及び売掛金	3,391,722	2,646,845
商品及び製品	318,712	305,173
教材	70,508	74,749
仕掛品	598	1,383
原材料及び貯蔵品	99,729	112,090
前払費用	1,058,400	1,083,086
その他	274,961	577,776
貸倒引当金	△ 21,685	△ 24,077
流動資産合計	22,817,658	21,781,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,680,278	21,982,472
減価償却累計額	△ 10,733,005	△ 10,226,725
建物及び構築物(純額)	※2,※3 11,947,273	※2,※3 11,755,746
工具、器具及び備品	5,176,773	5,144,071
減価償却累計額	△ 4,423,845	△ 4,496,352
工具、器具及び備品(純額)	※3 752,927	※3 647,719
土地	※2,※3 14,772,241	※2,※3 15,353,499
建設仮勘定	285,152	18,045
その他	927,144	917,587
減価償却累計額	△ 762,575	△ 763,689
その他(純額)	164,568	153,897
有形固定資産合計	27,922,162	27,928,908
無形固定資産		
施設利用権	178,657	176,707
その他	1,649,631	※2 1,882,236
無形固定資産合計	1,828,288	2,058,944
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 7,550,357	※1 8,781,430
長期貸付金	743,553	460,499
長期前払費用	683,828	603,339
敷金及び保証金	※2 4,507,897	4,450,818
繰延税金資産	938,486	612,618
その他	220,063	215,170
貸倒引当金	△ 87,211	△ 80,416
投資その他の資産合計	14,556,974	15,043,459
固定資産合計	44,307,426	45,031,312
資産合計	67,125,085	66,812,494

ナガセ 連結貸借対照表 負債・資本の部 オムロンエクスパートリンク株式会社

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	423,930	427,461
短期借入金	※ 2 680,480	※ 2 659,580
未払金	3,919,041	3,177,116
未払費用	730,893	680,491
未払法人税等	599,737	903,077
前受金	4,445,878	4,919,423
預り金	2,857,743	3,572,013
賞与引当金	452,676	473,470
役員賞与引当金	36,250	53,325
返品調整引当金	30,133	19,265
その他	※ 2 3,191,512	※ 2 2,636,233
流動負債合計	17,368,278	17,521,458
固定負債		
社債	※ 2 19,882,500	※ 2 17,975,500
長期借入金	※ 2 9,059,150	※ 2 8,399,570
役員退職慰労引当金	476,659	476,659
退職給付に係る負債	1,647,228	1,636,572
資産除去債務	1,442,094	1,426,567
その他	304,915	271,989
固定負債合計	32,812,547	30,186,857
負債合計	50,180,825	47,708,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,138,138	2,138,138
資本剰余金	2,141,151	2,141,151
利益剰余金	16,080,899	17,856,815
自己株式	△ 4,457,972	△ 4,857,843
株主資本合計	15,902,217	17,278,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	922,965	1,782,955
為替換算調整勘定	82,785	34,358
退職給付に係る調整累計額	36,290	8,601
その他の包括利益累計額合計	1,042,041	1,825,915
純資産合計	16,944,259	19,104,177
負債純資産合計	67,125,085	66,812,494

ナガセ 連結損益計算書

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業収益	45,682,501	45,182,142
営業原価	※1 32,147,457	※1 31,412,614
営業総利益	13,535,043	13,769,528
返品調整引当金繰入額	30,133	19,265
返品調整引当金戻入額	29,425	30,133
差引営業総利益	13,534,335	13,780,395
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	6,230,713	4,389,169
業務委託費	631,955	625,050
役員報酬	202,250	195,525
給料及び手当	1,569,184	1,534,136
賞与引当金繰入額	59,011	68,279
役員賞与引当金繰入額	32,080	45,862
退職給付費用	49,317	9,461
通信交通費	169,721	152,922
賃借料	273,066	344,456
減価償却費	213,497	291,380
その他	1,436,841	1,548,439
販売費及び一般管理費合計	10,867,639	9,204,684
営業利益	2,666,695	4,575,711
営業外収益		
受取利息	30,565	31,781
受取配当金	77,776	72,369
受取家賃	10,030	13,895
受取手数料	※2 36,600	※2 33,572
保険解約返戻金	88,146	-
為替差益	79,013	-
その他	39,231	59,397
営業外収益合計	361,363	211,016
営業外費用		
支払利息	356,209	339,284
支払保証料	78,794	75,551
社債発行費	90,106	-
為替差損	-	1,743
その他	106,424	119,599
営業外費用合計	631,535	536,179
経常利益	2,396,524	4,250,548

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	※3 22,510	※3 111,802
投資有価証券売却益	1,545	-
移転補償金	※4 139,143	-
その他	10,927	-
特別利益合計	174,127	111,802
特別損失		
固定資産処分損	※5 14,555	※5 11,209
投資有価証券評価損	281,073	3,754
減損損失	※6 352,076	※6 195,903
その他	-	1,300
特別損失合計	647,704	212,167
税金等調整前当期純利益	1,922,947	4,150,183
法人税、住民税及び事業税	1,019,813	1,259,537
法人税等調整額	△ 113,024	△ 35,386
法人税等合計	906,788	1,224,150
当期純利益	1,016,158	2,926,032
親会社株主に帰属する当期純利益	1,016,158	2,926,032

ナガセの分析(1)

<成長性>

$$\text{売上高成長率} = \frac{\text{当期売上高} - \text{前期売上高}}{\text{前期売上高}} \times 100\% \quad \text{過去9年} \quad \text{=} \quad \%$$

<収益性>

$$\text{売上高営業利益率} = \frac{\text{営業利益}}{\text{売上高}} \times 100\% \quad \text{=} \quad \%$$

$$\text{ROE (自己資本利益率)} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{平均自己(株主)資本}} \times 100\% \quad \text{=} \quad \%$$

(Return on Equity)

$$\text{ROIC (投下資本利益率)} = \frac{\text{税引き後営業利益} \times 1}{\text{平均投下資本} \times 2} \times 100\% \quad \text{=} \quad \%$$

(Return on Invested Capital)

※1 税引き後営業利益＝営業利益×(1－法人税率)

※2 投下資本＝有利子負債＋自己(株主)資本

ナガセの分析(2)

<安全性>

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己(株主)資本}}{\text{総資産}} \times 100\% \quad \text{-----} = \quad \%$$

$$\text{流動比率} = \frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100\% \quad \text{-----} = \quad \%$$

1年以内に支払期限の到来する流動負債を流動資産でカバーできているかといった短期的な支払能力を示す指標

マツダの直近の状況 (資産の部)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年 3 月 31 日)	当第 2 四半期連結会計期間 (2020年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	521,960	719,991
受取手形及び売掛金	169,007	148,027
有価証券	47,000	120,000
たな卸資産	※ 1 441,305	※ 1 453,027
その他	136,310	150,917
貸倒引当金	△ 970	△ 1,709
流動資産合計	1,314,612	1,590,253
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	191,064	188,810
機械装置及び運搬具（純額）	293,993	277,555
土地	418,104	417,358
リース資産（純額）	20,044	20,721
その他（純額）	149,309	144,664
有形固定資産合計	1,072,514	1,049,108
無形固定資産	40,097	42,379
投資その他の資産		
投資有価証券	214,000	193,165
退職給付に係る資産	3,736	3,879
その他	143,074	113,555
貸倒引当金	△ 393	△ 387
投資その他の資産合計	360,417	310,212
固定資産合計	1,473,028	1,401,699
資産合計	2,787,640	2,991,952

出典：マツダ
2021年3月期
第2四半期報告書

(負債・資本の部)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	364,784	363,768
短期借入金	121,364	185,939
1年内返済予定の長期借入金	37,130	25,375
リース債務	4,484	4,416
未払法人税等	16,022	6,174
未払費用	225,227	222,210
製品保証引当金	87,168	80,541
その他	76,764	73,056
流動負債合計	932,943	961,479
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	390,375	675,403
リース債務	16,515	17,657
再評価に係る繰延税金負債	64,553	64,537
退職給付に係る負債	75,874	75,252
その他	51,534	52,892
固定負債合計	648,851	935,741
負債合計	1,581,794	1,897,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	283,957	283,957
資本剰余金	264,917	264,917
利益剰余金	552,993	447,407
自己株式	△2,186	△2,186
株主資本合計	1,099,681	994,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,231	5,093
繰延ヘッジ損益	321	171
土地再評価差額金	145,574	145,537
為替換算調整勘定	△48,256	△50,076
退職給付に係る調整累計額	△24,604	△29,417
その他の包括利益累計額合計	75,266	71,308
新株予約権	290	382
非支配株主持分	30,609	28,947
純資産合計	1,205,846	1,094,732
負債純資産合計	2,787,640	2,991,952

出典: マツダ
2021年3月期
第2四半期報告書

損益計算書

単位:百万円

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,706,574	1,115,759
売上原価	1,334,916	889,529
売上総利益	371,658	226,230
販売費及び一般管理費	※1 345,847	※1 279,093
営業利益又は営業損失(△)	25,811	△52,863
営業外収益		
受取利息	2,877	1,577
持分法による投資利益	11,282	326
その他	3,181	3,305
営業外収益合計	17,340	5,208
営業外費用		
支払利息	3,271	4,195
為替差損	3,481	91
その他	2,378	1,386
営業外費用合計	9,130	5,672
経常利益又は経常損失(△)	34,021	△53,327
特別利益		
固定資産売却益	53	75
投資有価証券売却益	362	220
その他	79	46
特別利益合計	494	341
特別損失		
固定資産除売却損	1,650	1,326
減損損失	153	391
新型コロナウイルス感染症による操業停止に伴う損失	—	※2 20,460
その他	6	2
特別損失合計	1,809	22,179
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	32,706	△75,165
法人税、住民税及び事業税	14,906	4,974
法人税等調整額	1,508	13,816
法人税等合計	16,414	18,790
四半期純利益又は四半期純損失(△)	16,292	△93,955
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△325	△927
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	16,617	△93,028

出典:マツダ
2021年3月期
第2四半期報告書